



『きがくれたおくりもの』

おおはし えみこ/作 高見 八重子/絵 (鈴木出版)



のほら た 野原に立っていた一本の木に、りすの親子がすんでいました。野原に雨がさっぱり降らなくなったある日、りすの坊やが熱を出してしまいました。木は体の中から水を搾り出して、坊やに飲ませてあげるので…。

『キュッパのはくぶつかん』

オーシル・カンスタ・ヨンセン/さく ひだに れいこ/やく (福音館書店)



まるたのおとこ 丸太の男の子キュッパは、いろいろなものを集めるのが大好き。集めたものを分類して、ラベルをつけて整理しましたが、箱も引き出しもいっぱいになってしまいました。そこでキュッパは博物館を開くことに…。

『さるのせんせいとへびのかんごふさん』

穂高 順也/ぶん 荒井 良二/え (ピリケン出版)



どうぶつ村のお医者さんは、とてもやさしいさるの先生。先生の心強いパートナーは、注射器・胃カメラなど、何にでも変身できるへびの看護婦さん。ある日、鼻づまりのぞうさんが現れ、先生に診てもらいますが、さて診断結果は？

『しょうじき50円ぶん』

くすのきしげのり/作 長野 ヒデ子/絵 (廣済堂あかつき)



たいせつ 大切なおこづかい。おつりを間違えたらたいへんや! 足らんかったら言いに行く。でも、多かったら…? 自分の心はごまかせないね。さわやか、にっこり、おはなし絵本。

『山のとしょかん』

肥田 美代子/文 小泉 るみ子/絵 (文研出版)



やまざと 山里にひとりて住むおばあさんは、ある夜、家を訪れたふしぎな男の子に絵本を読んであげると、おとこ男の子は毎夜やってくるようになります。絵本を読んでもらいたくなく、心あたたまるとお話し。

『りゆうがあります』

ヨシタケ シンスケ/作 絵 (PHP研究所)



ハナをほじったり、びんぼうゆすりをしたり、ごはんをボロボロこぼしたり…。こどもたちがついやってしまうクセには、ちゃんとした「りゆう」があるんです! ヨシタケシンスケの発想えほん第3弾。

『あしたのてんきははれ? くもり? あめ?』

野坂 勇作/さく (福音館書店)



あしたのてんきははれかな、雨かな、くもりかな? 雲やお日さまや風の向きをよく見てごらん。空や野原には天気のコツがたくさんかくれているよ。みんな簡単に出来る天気の見方のしかたを教えます。

『むしのあかちゃん』


奥山 清市・角正 美雪/こうせい・ぶん 伊丹市昆虫館/編 (柏書房)



りょうしん 両親そっくりの赤ちゃんや、ぜんぜんちがうかたちの赤ちゃん。フタ付きの卵や、柿の種みたいな卵など…。ユニークな虫の赤ちゃんを写真とイラストで紹介する。「むしのうんこ」に続く、伊丹市昆虫館の企画展の単行本化。



『さとうとしお』  
 精糖工業会 日本塩工業会/監修  
 古島 万理子/写真 (ひさかたチャイルド)




どの家庭にも常備してある砂糖と塩。見た目がそっくりな2つの調味料の違いを、味、熱を加えたときやお湯に溶かしたときの反応、結晶の形、つくり方、使い方などを通して紹介する。

『すずめのくつした』  
 ジョージ・セルデン/ぶん 光吉 郁子/やく  
 ピーター・リップマン/え (大日本図書)



アンガスの家は、くつした工場を経営していますが、冬になってもくつしたがちっとも売れません。ところが、ある寒い日、アンガスがなかよしのすずめにつくってやった、新しい柄の小さなくつしたで町の評判になって…。

『あいうえおのせきがえ』  
 宮下 すずか/作 いとう のぶや/絵 (くもん出版)




ひらがなの表から抜け出して遊ぶ文字たちが、普段の「あいうえお」順とは違う並び方をしてみたい、と「せきがえ」をはじめ…。ことばへの興味・関心を高める、日本語のもつ魅力がたっぷりつまった楽しいおはなし。

『ともだちのはじまり』  
 最上 一平/作 みやこし あきこ/絵 (ポプラ社)




活発なじゅじゅと引っ込み思案のさとは、一緒に雨にぬれ、星を見上げるうちに、心を通わせていく。まるでちがう性格の2人が友情で結ばれてゆく過程をみずみずしく描く物語。

『ふしぎなのらネコ』  
 くさの たき/作 つじむら あゆこ/絵 (金の星社)




さきちゃんはピカピカの1年生。だけど妹やお友だちと楽しく遊べません。そんなさきちゃんが、ある日、のらネコと出会って…。さきちゃんとのらネコのふしぎな物語。

『ふたつのゆびきりげんまん』  
 そうま こうへい/作 マスリラ/絵 (小峰書店)



大好きなおとうさんと遊園地のおばけ屋敷に行く約束をした小学2年生のひろとは、親友のおおるにもどんなおばけを見てきたか話す約束をした。でもその日の朝、おとうさんの会社でトラブルがあったて…。

『みても、いい?』  
 礒 みゆき/作 はた こうしろう/絵 (ポプラ社)



いつもひとりで行動しているきつねは、ある時、自分をじっと見つめるうさぎの存在に気づきます。はじめは邪魔くさいと思っていましたが、次第に誰かが見てくれることの喜びを感じ始めて…。

か だ ちゅう ほん  
 貸し出し中の本は  
 よやく  
 予約もできます。  
 しよくいん  
 くわしくは職員に  
 おたずねください。

